



CLUB OFFICE
京都YMCA 三条本館
京都市中京区三条通柳馬場角
TEL 075-231-4388

THE Y'S MEN'S CLUB OF

Kyoto Prince

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MENS CLUBS
"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

2018

5

Bulletin
2018.5.1発行
第32巻第11号通巻389号

主 題
国際会長 ともに、光の中を歩もう “Let Us Walk in the Light - Together”
アジア会長 ワイズ運動を尊重しよう “Respect Y's Movement”
西日本区理事 2022年に向けて「心身の健康づくりから、クラブの健康づくりへ」
 “Healthy mind & healthy body make healthy club”
京都部部长 All Hands on Deck!

聖句 喜んで与える人を神は愛してくださるからです。

コリントの信徒への手紙二 9章7節



『国際交流事業への期待』

クラブ会計 森 伸二郎

我がクラブの国際交流事業は、設立から3年目、台湾の台中エバーモアークラブとのIBC締結と、設立から25年目のハワイ区West Oahu クラブとの2クラブだけです。

エバーモアークラブとの締結式は、1989年3月1日きょうと平安会館で執り行われ、毎年交互に行き来しようとの取り決めがなされました。翌年9月の我がクラブが京滋部部会をホストした時には、メネットも含め総勢24名が来京されました。一年開けて92年7月には、エバーモアークラブがエバーフロークラブをチャーター、4名がお祝いに駆け付け、そして翌年5月の台中訪問には西村ワイズと岡西ワイズがファミリーで参加しました。

1995年阪神淡路大震災の直後には、京都YMCAへの義援金を持って来京され、その翌年の3月には、10人のメンバーが台中を公式訪問しました。それから4年後、今度は台中で大地震、11月に交流委員長が義援金を持って訪中され、そして地震の爪痕がまだ生々しく残る台中を翌年2月に訪問しました。その後も交互の交流は続いていたのですが、エバーモアークラブの日本語が話せる方が死去され、お互いのコミュニケーションがだんだんと取り辛くなり、またエバーモアークラブの活動にも勢いがなくなってゆく中、交互の訪問間隔が長くなり、2008年7月の台中訪問を最後に、お互いの行き来が無くなってしまいました。

そんな中、BF代表でハワイ区大会に参加された元メンバーの渡邊君に誘われて、2007年5月のハワイ区大会に参加した事がきっかけとなり、その年の10月にWest Oahuのメンバーが来日された際に、映画村など京都を案内。我がクラブからも数人が参加して歓迎会を持ち、カタコトの英語でワイワイガヤガヤ、「IBCしたいね」の話題が飛び出しました。それから3年、西村ワイズ夫妻と共に再びハワイ区大会に参加。IBC締結の希望を持っていることを正式に伝えました。その後、西村ワイズ夫妻がハワイに行かれた時に、IBC締結の念押しをし、2011年6月の西日本大会で、IBC締結となりました。

締結後は、毎年のように交流がなされ、去年は、会長を含め6人が、今年も6人がハワイ区大会に参加しました。大会に参加するに当たっては、半年ほど前から英文でのメールのやり取りが始まります。中学校の英語教師をされているメネットにも助けられ、乏しい英語の知識と電子辞書を片手にメールのやり取り。それでもコミュニケーションは、十分に取れています。最近、Google翻訳があるのでとても強い味方です。

今から思うと、台湾との関係が希薄になっていったのは、やはり言葉の問題かと。言葉の通じない所で、心を通わすことは難しいです。最近「もう一度、台湾のクラブとのIBCを」という声が上がっています。ハワイと違って数時間で行け2泊3日でも十分な交流の出来る台湾。最近のIoTを駆使して、何とか言葉の壁を乗り越えて、台湾のクラブとのIBC締結が、叶う事に期待をしています。

会長主題

“私たち”意識を大切に

会長 宇高 史昭
 副会長 飯尾 豊
 田中 邦昭
 書記 小野 敏明
 会計 森 伸二郎
 林外会長 宇高真知子

強調月間

Leader Training

5月 例会案内

9日(土日) 通常例会

京都市立病院薬剤師、大野恵一様をお迎えして「お薬とのつきあい方」のお話を伺います。

20日(日)ファミリー例会

京都北山の小野郷大森キャンプ場にて、開催します。マイクロバスの送迎付き。午前9時烏丸北大路大谷大学前集合。

例会出席

4月第一例会	14名
4月第二例会	13名
在籍者数	17名
メンバーシップ	0名
出席率	94.1%

BFポイント

切手	0pt
現金	0円
累計	24,000円

ファンド

0円

累計 410,270円

ニコニコ

4月第一例会	0円
4月第二例会	2,000円
累計	60,000円

4月第一例会

DBC交流例会

2018/3/31-4/1
宇高 史昭

桜満開の3月31日～4月1日、東京サンライズクラブから3名と東広島クラブ2名の参加を得て、わがクラブ30周年から二年越しでようやくホスト役を務めることができたDBC交流会を開きました。

京都で夜桜を楽しんでしてもらおうと、夜の懇親会を廣井ワイズ邸で行いました。例年に比べて、一週間前から急に暖かい日が続く、桜は一斉に開花、逆にDBC交流会まで桜の花が持つかどうか心配でしたが、穏やかな天候で絶好の花見日和を迎えることができました。

今回は4月開園を迎えるYMCA三条保育園の神戸園長先生が東京サンライズクラブの長津ワイズと幼なじみだったご縁もあり、開園準備でお忙しい中、保育士の皆さんも参加していただき、夜が更けるまで賑やかな懇親会となりました。

翌日は、宿の関西セミナーハウスで、お茶を点ていただき、桜とうぐいすの声を楽しみながら濃茶と京都の朝を味わっていただきました。その後は、近くの修学院離宮を見学し、お昼は宝ヶ池ゆば泉で湯葉料理を食べ、参加した一同が桜を満喫し、ひと味違った京都・洛北で楽しむ交流会となりました。最後になりましたが、準備、片付け、案内、送迎と、ホスト役を務めていただいた皆様お疲れさまでした。次回のDBC交流会は東広島クラブにホストをしていただきます。みんなで美味しい日本酒を楽しめる広島へ行きましょう。



4月第二例会

2018/3/21
古市 千修

4月第二例会(ウェルネス例会) 4月18日京都YMCAマナホール 廣井 武司
何年ぶりでしょう、今日は卓球例会が組まれました。以前今出川に青少年センターがあったときはバレーボールやバドミントン、レオタード姿の先生を前にダンス例会などいろいろな例会がありました。センターの廃止とともにすっかり忘れられていました。

メンバー候補の岸様、榎木コメット、孫メットの参加もあり楽しい例会となりました。試合はトーナメント形式で行われ、1回戦から白熱した試合が展開されてゆきます。決勝戦は元卓球部の榎木コメットと岡西ワイズ。声援は圧倒的に榎木コメットに。岡西ワイズの奮闘むなしく、榎木コメットの優勝となりましたがここで別に敗者復活戦を勝ち進んだ澤田ワイズとの対戦が組まれました。この二人は1回戦で2-1と大接戦をしており、これが事実上の優勝戦となりましたが澤田ワイズのスタミナ切れで2-0、万事休すとなりました。

久しぶりにラケットを持ったメンバーも多く、ワイワイガヤガヤいい汗流した例会となりました。その後会場を近所の鉄板焼き居酒屋で良く冷えたビールと食事遅くまでワイズ談義に花が咲いていました。たまにはこんな例会もいいなと感じた夜でした。

この例会に先立ち臨時総会がもたれ次次期会長に若手のホープ、澤田ワイズが全員一致で承認されました。

東広島クラブだより

4月15日(日)東広島クラブは、元メンバーの加藤直樹さんご夫妻の協力を得て、竹の子狩りを実施しました。西中国部のクラブ間交流行事として企画したのですが、他クラブの行事とバッティングしたこともあり、結局、東広島クラブの単独行事となりました。参加者は、加藤ご夫妻に加えて、財満メン・メネット、佐々木メン、谷本メン、阿武メンと佐々木メンの友人である小南さんの計8名でした。

当日は、「雨」という天気予報に反してお天気に恵まれ、竹の子狩り日和となりました。加藤さん宅から歩いて5分程の竹やぶの周辺でスコップを使って作業開始。地面から頭を少しだけ覗けた竹の子を見つけて、掘り起こすたびに歓声が上がりました。30分程度で20本余の収穫があり、加藤さん宅で大きな鉄なべに熱湯を沸かして茹で上げました。その後、加藤さんの奥さんが事前に調理した地元の野菜、山菜、海老とチキンの唐揚げなどと一緒に採りたての竹の子を美味しく頂きました。昼食時間は、四方山話であっという間に過ぎていきました。帰りには、お土産に収穫した竹の子をたくさん頂き、本当に楽しい一日となりました。

私は廣井ワイズのお誘いでチャーターメンバーとして入会しました。その時、初めて例会場に行くと、和やかに若いワイズの元気な声で挨拶と握手の礼で迎えてくれました。

これは、私にとりおおきなインパクトであり、そしてコミュニケーションの始まりであった。社会の中でこのコミュニケーションがなくなると、トラブルの始まりになるので心すべきことです。

ワイズメンズクラブは、スイスに本部を置く国際クラブで外国のクラブと友好関係を結び親善を図ることを応援しています。プリンスクラブもチャーターして数年後に台湾の台中エバーモアークラブとIBC締結をしました。締結の条件として隔年ごとに相互訪問をして互いの例会に出席して交流を深めることでした。

ある年、メンバーは互いに慣れぬこともあり、その時の例会場所は台中市の植物園の小高い丘の上であった。訪台の時期は参加者の都合を考慮し5月の連休でした。きれいな花を愛でながら三々五々に集合場所に集まりました。

プリンスクラブには、当時足に障害を持つメンバーがいてみんなより遅れて丘を登りだしました。彼は足を引きずりそばに来て「肩を貸して」と、そっと手を私の肩に置いてきました。最初は重みを感じなかったのですが道のぼり坂に来ると段々と肩に重みを感じ例会場に着くころには額を流れ出る汗はいつの間にか油汗に代わり、手を置かれた方は今にも壊れそうになり痛さで涙が出そうであったと記憶しています。

これは私自身が普段の彼の力を知らないところが問題であったと思います。コミュニケーションを通じて健常者は障害を持つ人に近づく力と受ける力を難しいことであるが、お互いをよく知る必要があると感じました。私の肩の痛みは、冷房の効いた例会場(食堂)のおいしい料理ですっかり消えました。

ワイズメンズクラブは、世界を5から6つの地域に分け毎年BF代表として旅費航空運賃と宿泊費など(おおむねホームステイ)が国際の負担であり、定められた期間30日間を親善のため各クラブを訪問し、区大会に出席するというプログラムがあります。

会員は英語の会話が必要ですが、人の心は通じるものです。私は参加してとてもいい経験をする事が出来ました。

是非、多くの会員がこのプログラムに参加されたいかがでしょうか。

元プリンスのチャーターメンバーで、2005年～2006年度の会長をされ、BF代表として約一ヶ月南米を周られました。アジア会長に就任される直前に、動脈破裂を起こされて緊急入院。一命は取り留められたのですが、下半身麻痺の後遺症が残ってしまい、残念にも退会されたのですが、その西堀氏からメッセージをいただいたので、掲載いたしました。

YYYフォーラムに参加して

岡西 博司

4月10日午後7時より～21:00、京都YMCAの地下のマナホールで開催されました。

YYYとは、Y's YMCA and Youthの頭文字を取ったもので、リーダー達であるユースのメンバーとYMCAのスタッフ達とワイズメンが共に意見交換をして、交流を図り、お互いを知り合おうという主旨で始められたプログラムです。今年も、基調講演として、開運セルフマネジメント講師の他多くの肩書を持っておられる、吉原亜美様に「陽のコミュニケーション(絶対的に強運の人が大切にしている事)」と題して、コミュニケーション術についてお話を頂きました。

今回はリーダーたちが大勢参加していて、総勢60～70名ほどの参加者で近年稀にみる大盛況。お話は非常に面白く、強運の持ち主の特徴は？とか、何か事を起こすには、いかにその人の熱い気持ちか大事なのか。とか、陽の言葉で話をすることが大事であること等、具体的にいろいろと例を挙げて話されました。いちいちもったもんだと話を聞きながらうなずいてばかりでした。その後、順次ユースたちが一人づつ、前で自分の夢を1分以内で喋ってくれ、僕達はいちいち立ち上がって拍手を送りました。多くのユースが将来学校の先生になりたいという夢を語ってくれて、YMCAでの経験が良かったのかななんて思われました。

その後6つほどのグループ(リーダー達とワイズ達と一緒に)に分かれて、感想や話し合いを持ちました。しかしながら、やっぱり喋るのはワイズ達であり、そう簡単にユースたちとの交流はスムーズにゆかないと感じた一時だったように思いました。

サンライズクラブたより

4月は山中ワークです。今回は都合の悪いメンバーが多く(かく言う私も)、参加者の少ない寂しいワークになりました。

キャビン前の手すりが高くなっていたので、付け替えとペンキ塗りを行いました。夜は恒例の富士五湖クラブとの合同例会、暖炉を囲んで深夜まで語り合いました。

第二例会は大谷さんのお嬢さんの焼き鳥屋さんで開催。こちらは大勢の参加で、例会を早々に切り上げ、飲んで食べて賑やかでした。



1. 三条本館1階窓口受付について
 2018年度よりご利用時間に変更となりました。
 【1階】京都YMCA国際福祉専門学校・会員本部事務局
 受付時間(電話含む)月曜～金曜:午前9時～午後7時半
 土曜:午前9時～午後5時
 部屋利用予約、費用お支払いについても上記時間内にお
 願いいたします。
 ワイズメンズクラブキャビネットは1階受付カウンター右側
 の扉から入って左側手前にあります。

2. サバエ教育キャンプ場リボン・キックオフ・パー
 ティー
 今夏も元気に、そしていつも以上に子ども達の笑顔あふ
 れるキャンプ場にするために、サバエ教育キャンプ場の
 準備を始める時期となりました。リボン・キックオフ・
 パーティーを開催します。ワイズメンズクラブ対抗野外料
 理コンテストなど楽しいイベントが盛りだくさんです。
 日時:5月3日(木・祝)午前11時～午後3時
 場所: 京都YMCAサバエ教育キャンプ場
 入場料:大人2,000円/小学生1,000円/幼児 無料

送迎バスあり(申込締切4月27日(金))
 お問い合わせ:サバエ教育キャンプ場 事務局(TEL:075-255-
 4709)

3. YMCA三条保育園 お披露目会
 4月に開園したYMCA三条保育園のお披露目会を開催し
 ます。ぜひご参加ください。
 日時:6月3日(日) 午後1時30分～3時
 場所:YMCA三条保育園
 内容:感謝礼拝、保育園見学、報告・茶話会等
 お申込み:メールにてお申し込みください。(担当:久保
 田/kubota@kyotoymca.org)

4. 2018年度会員協議会
 公益財団法人京都YMCA第7回会員協議会を開催いたしま
 す。詳細は後日ご案内いたします。ご予約くださいますようお
 願いいたします。
 日時:6月22日(金) 午後7時～(予定)
 場所:京都YMCA三条本館 地階マナホール

次期クラブ運営体制発表

会 長 宇高 史昭
 会長主題「出会う・つなぎあわせる・よくしていく」
 次期会長 澤田 哲平
 直前会長 宇高 史昭
 三 役
 副会長 澤田 哲平
 副会長 三村 良行
 書 記 飯尾 豊
 会 計 田中 邦昭
 メネット会長 宇高 眞智子
 YMCA連絡主事 藤尾 実
 京都部PR委員 西村 博 蒔田 茂夫

事業委員長・副委員長
 第一グループ
 Yサ・ユース 小野 敏明 斎藤 謙治
 CS・環境 榎木 徳子 森 伸二郎
 ファンド 森 伸二郎 斎藤 謙治
 ◎担当三役 澤田 哲平 飯尾 豊
 第二グループ
 EMC・交流 蒔田 茂夫 今西 英隆
 広報・ブリテン 西村 博 蒔田 茂夫
 ドライバー 廣井 武司 古市 千修
 ◎担当三役 三村 良行 田中 邦昭

4月度 役員会報告

報告事項
 ●メンバー候補の岸君、入会オリエンテー
 ションを5月中に行う。
 承認された事項
 ●次々期会長に澤田哲平ワイズを選出
 ●毛利隆志ワイズ退会
 ●サバエ・リボンフェスタに3万円拠出
 ●ファミリー例会登録費
 ゲスト・ビジター4000円 メネット4000円
 コメット(大)4000円 コメット(小)3000円

5月 スケジュール

6日(日) サバエ・Reborn Party
 サバエ教育キャンプ場
 9日(水) 第一例会
 19:00 グランドプリンスホテル
 16日(水) 次期役員研修会
 19:00 京都YMCA
 20日(日) ファミリー例会
 9:00 大森キャンプ場
 30日(水) 役員会
 19:30 京都YMCA

5月

11日 澤田 哲平

編集後記

